

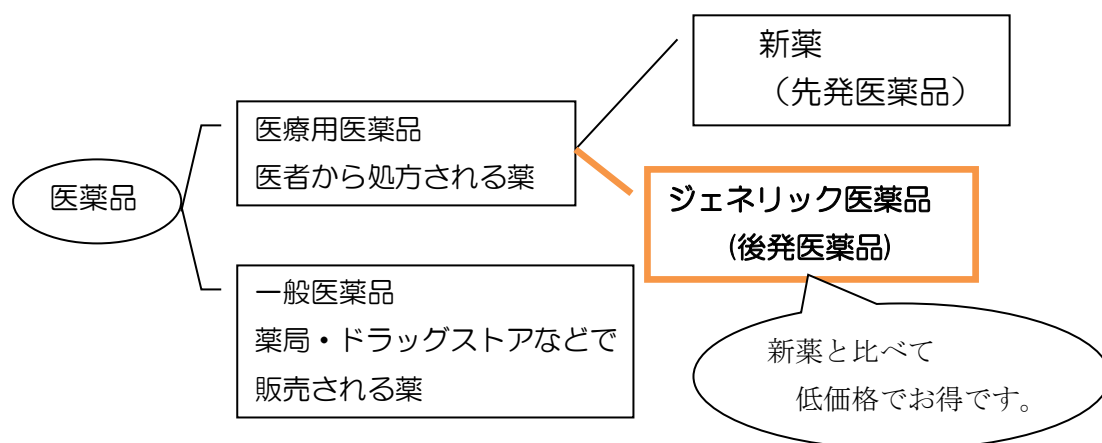
ジェネリック医薬品って何？



ジェネリック医薬品とは？

ジェネリック医薬品は、新薬（先発医薬品）の特許が切れた後に販売され、新薬と同一の有効成分を同一量含み、同一の効能効果をもつ医薬品です。（新薬が効能追加を行っている場合などは効能効果が異なる場合があります。）

新薬と比べて安価なジェネリック医薬品は、多くの先進国で普及しています。



ジェネリック医薬品はなぜ安いのか？

ジェネリック医薬品は、新薬の長年にわたる臨床使用経験等を踏まえて開発・製造されるので、新薬に比べて開発にかかる期間が短く、研究開発費を抑えることができることで値段が安く設定されています。安いからといって新薬と比べて品質が劣るわけではありません。

新薬と比べ低価格なので、患者さんの窓口負担や医療保険者（宇都宮市国民健康保険）の医療費負担を軽減することができます。



どんな病気のお薬にジェネリック医薬品があるの？

高血圧や糖尿病といった生活習慣病のお薬をはじめ、花粉症のようなアレルギー疾患のお薬、抗生物質、抗がん剤まで、さまざまな病気や症状に対応しています。また、カプセル、錠剤、点眼剤など形態も豊富です。



安いけれど、効き目や安全性は大丈夫？

ジェネリック医薬品は、効き目や安全性が新薬と治療学的に同等であることを国が確認しています。また、ジェネリック医薬品も、新薬と同じ品質基準に基づいて製造されていますので、安心して使うことができます。

製品によっては大きさ、味、においの改善、保存性の向上等、新薬よりも工夫されたものもあります。

副作用については、新薬と同じ有効成分を使っているため、新薬で起こった副作用はジェネリック医薬品でも起こる可能性があります。



ジェネリック医薬品をもらうにはどうすればいいの？

病院や診療所を受診した際、ジェネリック医薬品を希望することを伝えてください。

薬局で調剤してもらう場合、処方せんを確認して、「後発医薬品（ジェネリック医薬品）への変更不可」というお医者さんのサインがなければ、ジェネリック医薬品を選ぶことができます。

お医者さんや薬剤師さんと相談しながら上手にジェネリック医薬品を活用しましょう。

※患者さんの状態や症状、お薬の種類によっては、ジェネリック医薬品を処方してもらえない場合があります。

